

始めます。「やさしさひろがる」地域共生で暮らしに夢を!!

労福協南部ブロック・連合九州ブロック・福祉事業団体が連携して「労働者福祉運動の強化と発展のために」の議論を深め、具現化につとめよう!

2009年度

南部労福協通常総会開催

2009年度南部労福協通常総会が2月12日、宮崎県宮崎市「宮崎観光ホテル」で開催されました。

議長には連合宮崎事務局長 佐藤真氏が選出され、山口会長から「勤労者を取り巻く情勢等々、この1年間幹事会を中心にした重点課題の取り組みの中でも『勤労者の暮らしにかかるサポート事業』については、各県の取り組み状況には濃淡もあり、解決すべき課題はありますが出来る所から、出来る事からスタートしていくよう推進する」との挨拶がありました。来賓として中央労福協会長 笹森清様、宮崎県知事代理、商工観光労働部長 高山幹男様、連合九州ブロック連絡会代表幹事（連合福岡会長）高島喜信様、宮崎県退職者団体連合会長 臼崎巖様の4名の来賓挨拶の後、笹井南部労福協事務局長から、2008年度一般活動報告や2009年度活動方針が提案されました。「多重債務、格差・貧困の是正を目指す取り組み」を中心に3項目の重点課題が確認されました。

第3号議案・役員改選について、手嶋役員選考委員長よりの経過報告で、残任期1年を福岡が担うことになり現在に至っている経過を踏まえ、「次期（09年度、10年度）」については、福岡が担当することとする。2年後には福岡以外の県より実践できる様、各県は早期に体制を整備しておいていただく様」提案があり、満場一致で決定致しました。

その後、議長よりスローガンの提案を採択がなされ総会が無事終了しました。

2009年度 南部労福協総会 2009年2月12日

役職名	氏名	選出団体
会長	高島喜信	連合福岡
事務局長	笹井範男	福岡県労働者福祉協議会
会計監査	中村太良	九州労働金庫福岡県本部
〃	島村幸利	全労済福岡県本部



山口会長挨拶



出席議員

構成団体名簿(幹事を含む) 2009年2月12日現在

団体名	役職名	氏名
(社)福岡県労働者福祉協議会	会長	高島喜信
	事務局長	笹井範男
(社)佐賀県労働者福祉協議会	会長	黒木安秋
	専務理事	太田吉章
長崎県労働者福祉協議会	会長	小石隆
	事務局長	榊田憲二
熊本県労働者福祉協議会	会長	手嶋一弘
	事務局長	岩本正也
大分県労働者福祉協議会	会長	島崎龍生
	事務局長	諸富幹夫
(社)宮崎県労働者福祉団体中央会	会長	新名照幸
	事務局長	清野政勝
鹿児島県労働者福祉協議会	会長	川野和幸
	事務局長	有留和雄
(財)沖縄県労働者福祉基金協会	会長	仲村信正
	事務局長	玉城勉
連合九州ブロック連絡会	会長	高島喜信
	事務局長	下田祐二
九州労働金庫	理事長	出口能美
	専務理事	堀典義
全労済西日本事業本部	本部長	真鍋勝幸
	専務執行役員	石坂末人

旅PHOTO in 博多

福岡藩主黒田家墓所（東長寺）

東長寺は大同元年（806）、唐から帰国した弘法大師空海が博多の海辺に建立した密教寺院と伝えられています。志摩郡志登村に一時移った後、現在地に移転したといわれています。二代藩主黒田忠之が大権越（施主）になってから寺域の基礎が固まりました。現在、寺蔵の十手観音立像が重要文化財（彫刻）、境内の六角堂が市指定文化財（建造物）となっています。

この史跡は福岡藩主黒田家の墓所で、西側に二代忠之（1602～1654）、中央に三代 光之（1628～1707）、東側に八代 治高（1754～1782）の三藩主が葬られています。

墓碑は三藩主とも花崗岩製の五輪塔で、それぞれ兜率天にあるとされる四十九重の摩尼宝殿に由来する49本の花崗岩製の卒塔婆で囲まれています。忠之の墓前には殉死した5名の墓碑である五輪塔が並んでいます。治高の墓石は怡土郡徳永山から切り出されたものです。

これまで東長寺は福岡市の都市化に伴いその境内地を変えてきましたが、三藩主墓所部分は当初の姿をとどめ、福岡藩の歴史遺産として貴重な文化財です。なお、藩祖如水、初代長政はじめ他藩主の墓所は博多区千代4丁目の崇福寺北側（市指定史跡）と東京にあります。



六角堂 福岡市文化財指定

天保13年（1842）博多で薬や油を扱っていた豊後屋栄蔵（萬歳楼袖彦）は各地の商人より浄財を募って、名古屋の堂宮大工伊藤平左衛門を招き工事に当らせた。完成すると東長寺に寄進した。

この六角堂は正面が広く変形の六角で礼拝しやすくなったものである。屋根は珍しい本瓦行基葺で、九州に於ては国東の富貴寺があるのみである。

中の六角形の厨子扉には、当時の日本を代表する文人墨客の書画が彫刻され六体の仏像が安置されている。

これで「百年安心」なのか

年金財政見直し

西日本新聞 2009.2.25

私たちが将来受け取る年金の水準は、一体どれくらいなのか。誰もが知りたい長期見通しを厚生労働省が発表した。

試算では、現役世代の手取り収入に対する厚生年金の給付水準は、2009年度の62.3%より2割程度下がるが、38年度に50.1%となり、それ以降は固定される。04年の年金改革で、政府・与党が公約した「現役世代の5割確保」を辛うじて維持できる、とした。

5年に1度の公的年金の財政検証に基づき試算した。しかし、これで政府・与党がうたう「百年安心」は大丈夫なのか。楽観的すぎるとの見方が強いようだ。

検証では、前提となる出生率と経済状況の見通しに同じ9ケースを試算した。最も可能性が高いとする「基本ケース」が給付水準50.1%となるケースだ。この場合では、出生率1.26、賃金上昇率2.5%、年金積立金の運用利回り4.1%などを前提条件とした。

だが、これは04年の試算時の賃金上昇率2.1%、運用利回り3.2%に比べかなり高い。デフレ基調の07年度までの7年間の実績では、賃金上昇率はマイナスで、利回りも2.26%しかない。

「100年に1度」といわれる経済危機なのに、デフレ再燃の懸念や深刻化する雇用不安は考慮していない。実態から懸け離れたシナリオと言わざるを得ない。

これらの経済状況の前提を高めに設定することで、出生率の設定を前回の1.39から大幅に引き下げたマイナス

要因を埋め合わせたとようにも見える。

これでは「5割確保」の結論が先にありきの数字と批判されるのも当然だ。そうであれば「百年安心」には程遠い。現に前提を最も厳しく見積もったケースでは給付水準は43.1%まで低下するとし「5割確保」の危うさも示された。

5年前の改革では、基礎年金の国庫負担割合を二分の一に引き上げ、現役世代の保険料率の上限を定めて引き上げることにした。同時に、年金額の伸びを物価や賃金の伸びより抑える「マクロ経済スライド」を導入し、痛みを分かち合って年金財政を安定させる仕組みにした。

だが、物価や賃金が想定どおり上昇しなかったため、給付抑制が当初予定した07年度から12年度にずれ、抑制期間も10年間延びた。その分実質的な年金の目減りが長引くことになる。

給付の抑制が遅れるほど、あとで大幅な給付水準の引き下げや保険料率の引き上げに追い込まれるリスクも高まる。甘い見通しは結局、将来世代にツケを先送りすることになってしまう。

政府・与党は危うい「百年安心」の看板に固執せず、年金財政の厳しい姿をありのままに示すべきだ。そうしなければ年金生活者や現役世代の不安は強まるばかりだ。どうすれば年金の持続が可能なのか。政府は、安定財源と見込む消費税のあり方も含め、年金制度の議論をもう一度始めるべきだ。

特別テーマ1

第3回地方労福協会議 抄録

2009年3月12日(木)～13日(金)
京都：本能寺文化会館

「雇用と就労自立支援のためのカンパ活動」 へのご協力について

1 実施内容

雇用環境は極めて厳しいものとなっており、緊急雇用対策などが講じられているが、就労の意欲がありながらも、セーフティネットやこれらの対策の対象にならず困窮している人々に対する緊急の支援が必要である。連合は、さらなる対策の強化、政策制度の要求を強めるとともに、組織の枠を越え、勤労者5600万人の連帯により、雇用創出や就労支援などのNPO等が行う事業に寄付する運動を広く社会に提起する。

2 期 間

本格展開は3月3日以降、当面3ヶ月間を集中取り組み期間とする。
なお、カンパ金口座は当面6ヶ月間開設し、カンパ金を受け付ける。

3 実施主体

発起人代表は連合会長 高木剛。発起人は、労働者福祉中央協議会会長 笹森清、全国労働金庫協会理事長 岡田康彦、全国労働者共済生活協同組合連合会（全労済）理事長 石川太茂津、日本高齢・退職者団体連合会長 眞柄栄吉に加え、連合構成組織代表者、地方連合会会長。

これに本活動の趣旨に賛同する有識者、各界代表の方々に幅広く賛同人になっていただく。発起人は、賛同人を募る活動を行う。

4 カンパ活動

カンパ金口座は以下の通り。

中央労働金庫本店（店番号281） 普通預金 口座番号 2822962
トブタカンパ 雇用と就労自立支援カンパ



※振込み時の入力はトブタカンパのみで可。
※労働金庫口座からの振込みについては、振込み手数料はかかりません。（2009年3月3日から）ATMによる振込みは手数料がかかります。

九州ろうきん
福岡県本部

勤労者セーフティネットの取り組み

1

勤労者生活支援特別融資制度

勤労者福祉を第一に考え、企業業績の悪化等によって収入が減少したり、いわゆるリストラにより離職を余儀なくされた方等に対する生活支援を目的として、ご融資条件の緩和(カードローンを除く)や新たなご融資を通じて支援しています。

- ① ご融資条件の緩和
割賦金減額、元金返済据置(特約期間2年以内、最高5年まで延長可)、返済額指定特約(特約期間2年以内、最高5年まで延長可)、返済条件変更

- ② 新たなご融資

- ・住宅ローン、住宅ローン借換資金融資：最高3,000万円
- ・生活資金融資：最高100万円(教育資金300万円)
- ・ご返済方法として、元金返済据置(特約期間2年以内、最高5年まで延長可)、返済額指定特約(特約期間2年以内、最高5年まで延長可)が可能です。

※ご利用にあたっては、当金庫の審査基準により審査させていただきます。

※審査の結果、ご希望に添えない場合がありますのであらかじめご了承ください。

※詳しい内容は最寄の店舗にお問合せください。

2

就職安定資金融資

「解雇や雇用期間満了による雇止め等による離職者で、それまで入居していた社員寮等からの退去を余儀なくされる方々に対して、住居入居初期費用などの必要な資金をご融資することにより、これらの方々の住居と安定的な就労機会が円滑に確保できるよう支援する」ことを目的とし、厚生労働省からの要請を受け、取り扱いを行っています。

※受付・要件認定はハローワークで行っています。

※詳しい内容は最寄のハローワークにお問合せください。

※審査の結果、ご希望に添えない場合がありますのであらかじめご了承ください。

3

福岡県求職者支援資金融資制度(ホッとローン)

福岡県と九州ろうきんが提携し、福岡県内に居住する労働者が経済環境の変動等で離職した場合において、緊急かつ臨時的に必要とする資金を融資することにより生活の安定と、求職活動に専念する機会の確保に寄与することを目的として、取り扱いを行っています。

※ご利用にあたっては、当金庫の審査基準により審査させていただきます。

※審査の結果、ご希望に添えない場合がありますのであらかじめご了承ください。

※詳しい内容は最寄の店舗にお問合せください。

お問い合わせ先



九州労働金庫福岡県本部

〒810-8509 福岡市中央区大手門3-3-3 ☎092-714-7143
ホームページアドレス <http://kyusyu.rokin.or.jp/>

4月1日から「労働者傷病見舞金制度」が利用できます。

全労済では労働者への「たすけあい」理念の実現の一つとして、労働金庫の「就職安定資金融資制度」利用者を対象に「労働者傷病見舞金制度」を2009年4月1日から実施します。

労働者傷病見舞金制度

制度利用対象者
(会員)

労働金庫が取り扱う「就職安定資金融資制度」の利用者が対象となります。

※利用対象者

- ① 満18歳以上の者
- ② 最終弁済時年齢満66歳未満の者
- ③ その他当制度に係わる日信協の保障基準を満たす者

見舞金額

傷病により「休業」または「医師の診断による安静加療」をした場合

- ① 会費1,000円型を利用の場合 (7日以上) 10,000円(14日以上) 20,000円(30日以上) 30,000円
 - ② 会費2,000円型を利用の場合 (7日以上) 20,000円(14日以上) 40,000円(30日以上) 60,000円
- の見舞金



全労済 筑後支所

福岡県久留米市東町42-14
ワカサテートビル3F
TEL 0942-38-8211

全労済 北九州支所

福岡県北九州市小倉北区真鶴1-5-15
真鶴会館3F
TEL 093-591-7220

全労済 福岡支所

福岡県福岡市中央区舞鶴1-1-7
全労済モルティ天神ビル1F
TEL 092-732-4047

お問い合わせは 全労済福岡県本部
(福岡県労働者共済生活協同組合)

受付時間/ (土・日・祝日を除く) 9:00~17:15まで
TEL 092-739-6100

「はたらQプラザ」と「ライフサポートセンターふくおか」の組織統合について

連合福岡「はたらQプラザ」との統一について

(1) 連合福岡は、第13回連合福岡定期大会で、2008年7月1日に発足した「ライフサポートセンターふくおか」の電話相談事業と「はたらQプラザ」の相談活動は、相談内容が重複、関連性が強く運営上、連携を密にする必要がある。そのためにも合理的な事業運営を行うため、両組織の統合を前提に検討していくことを決定しました。

(2) 労福協は、第4回理事会（2009年1月29日）で「はたらQプラザ」との統一については、「ライフサポートセンターふくおか」の発足から、これまでの相談内容を勘案すると両組織の緊密な連携が不可欠であると判断し、連合福岡の第13回定期大会の両組織統合方針を尊重して統合に向けて準備を進めていくこととします。

- ① 主体運営について
- ② 事業名称
- ③ 理事会運営（組織体制、規約など）
- ④ 予算管理（連合福岡や現在の協力金拠出者への説明も必要）
- ⑤ スタッフの雇用管理
- ⑥ 事業継続に向けた収益対策

(3) 統合の進め方について
県労福協、労金・全労済、連合福岡で統合準備会などについて協議をしていくこととします。

(4) 両組織の統合発足を9月1日とする。

「働く悩みごと」労働無料相談

はたらQプラザ

連合福岡労働相談センター

相談受付時間 10時～18時（休館日/土曜/日曜・祝日）

TEL092-273-2140

フリーダイヤル **0120-154-052**

福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル1F

**ライフサポートセンター
ふくおか** 生活
なんでも相談

相談受付/平日 10:00～17:00

〒812-0025 福岡市博多区店屋町6-5 小松ビル1階

電話 **092-400-6215**

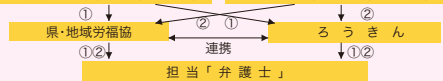
※相談・取次は原則無料ですが専門家に相談した場合、別途料金がかかる場合がありますので、ご了承下さい。

クレ・サラ セーフティネット

1. 相談対象範囲

- ① 労福協の会員及びその構成員（家族含む）
- ② 《ろうきん》の会員（労働組合）・組合員（家族含む）

労福協会員及びその構成員（家族含む） ろうきん会員（労働組合）・組合員（家族含む）



2. 但し、着手金、弁護士報酬金、その他必要経費は、個人負担となります。

3. 相談窓口は、県・地域労福協および、九州労働金庫福岡県本部・各支店で受け付けます。

子育て、介護する人される人 なやまず気軽にお電話ください

県ろうふく協
グリーンコープ生協ふくおか

ふくし情報でんわ

共同利用

	北九州(祝日も開設)	筑紫(祝日は休み)
開設日・時間	月～金 9:00～16:00	月～金 10:00～16:00
TEL	093-202-3039	092-593-5370
	福岡(祝日は休み)	筑後(祝日は休み)
開設日・時間	月～金 10:00～16:00	月～金 10:00～16:00
TEL	092-731-1455	0942-21-5406(留守番電話有り)

さまざまなニーズに応える 安心のろうきんローン

住宅ローン・フリーローン・
教育ローン・カーライフローン・
カードローン(マイプラン)

ホームページアドレス
<http://kyusyu.rokin.or.jp/>

お問い合わせは

九州労働金庫福岡県本部
(092) 714-7143

生活応援バンク
ろうきん



マイカー共済

自動車総合補償共済

カーライフの頼れる補償、
マイカー共済が
パワーアップしました。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆様の安心とゆとりある暮らしをめざしています。すでに組合員は全国で1,390万人。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済福岡県本部 (福岡県労働者共済生活協同組合)
TEL 092-739-6100
インターネットホームページアドレス
<http://www.zenrosai.coop/>

加 盟 団 体

北九州地域労福協／遠賀川地域労福協／福岡地域労福協／北筑後地域労福協／南筑後地域労福協／筑紫・甘朝地域労福協
京築・田川地域労福協／連合福岡／九州労働金庫福岡県本部／全労済福岡県本部／福岡県生活協同組合連合会／真鶴会館